

病害虫発生予察地区報 第3号

— 地区注意報 —

病害虫名 果樹シンクイムシ類 (モモシンクイガ、スモモヒメシンクイ)

1 情報の内容

果樹シンクイムシ類 (モモシンクイガ、スモモヒメシンクイ) が、今後多発する恐れがある。

2 対象地域

東北信地域のりんご園、もも園、すもも園等のバラ科果樹園

3 根拠

- (1) 県予察ほである果樹試験場 (須坂市) および須坂市、中野市の現地ほ場に設置したモモシンクイガフェロモントラップにおける越冬世代成虫の誘殺数が、平年と比べて多くみられた (図1~3)。
- (2) 須坂市、佐久市および中野市の現地ほ場に設置されたスモモヒメシンクイフェロモントラップにおける越冬世代および第1世代成虫の誘殺数が、平年と比べて多くみられた (図4~6)。
- (3) りんご、もも等のほ場で、果実被害が散見されている園がみられる (図7)。
- (4) 今後、りんご、もも等において、後代の幼虫による果実への食入被害が多発することが懸念される。

○モモシンクイガ誘殺状況

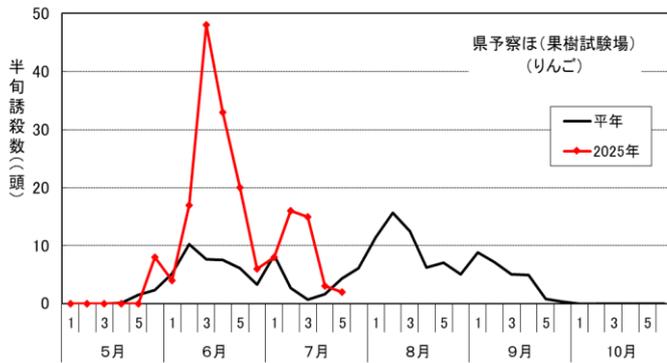


図1 果樹試験場りんごほ場の誘殺状況 (果樹試環境部)
(平年: 2015~2024年)

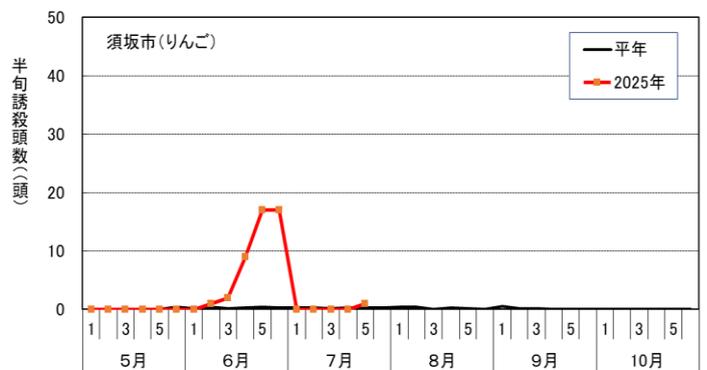


図2 須坂市りんご現地ほ場の誘殺状況 (病害虫防除部)
(平年: 2015~2024年)

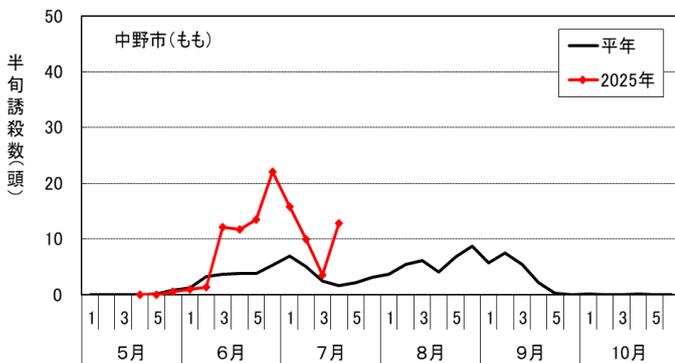


図3 中野市もも現地ほ場の誘殺状況 (北信農業農村支援センター)
(平年: 2015~2024年)

○スモモヒメシンクイ誘殺状況

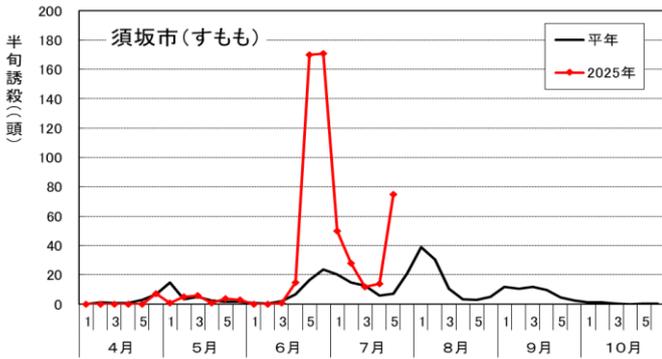


図4 須坂市すもも現地ほ場の誘殺状況（病害虫防除部）
（平年：2015～2024年）

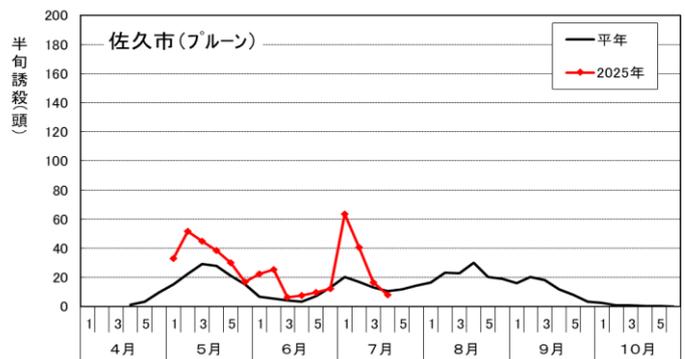


図5 佐久市プルーン現地ほ場の誘殺状況（佐久農業農村支援センター）
（平年：2015～2024年）

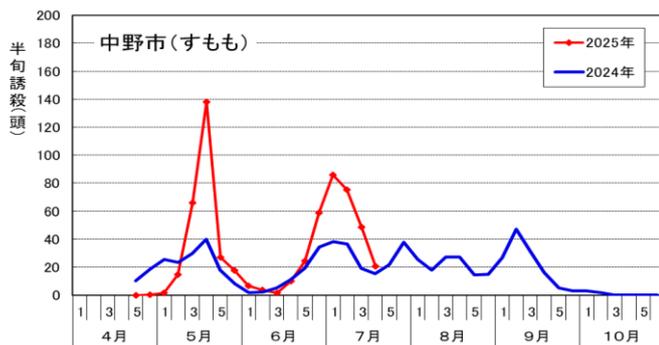


図6 中野市すもも現地ほ場の誘殺状況
（北信農業農村支援センター）



図7 シンクイムシ類の被害果（北信地域 もも）

4 防除対策

- (1) 果実に食入した幼虫には農薬による防除効果が期待できないため、殺卵及び孵化幼虫の食入防止を目的として、登録のある殺虫剤を適期に散布する（表1）。
- (2) モモシンクイガは、第1世代成虫の飛来は通常8月上旬がピークで、以降も連続して飛来し、幼虫の発生も連続するため、防除間隔があき過ぎないようにして防除する。
- (3) スモモヒメシンクイは、第2世代成虫の飛来のピークとなる8月上旬以降は、第3世代まで比較的連続して発生しやすいため、9月中下旬ころまでは防除間隔があき過ぎないように防除する。
また日本すもも、プルーンの被害果の多くは落果するが、落下した果実内でも蛹になるため、被害果はすべて速やかに回収し、一週間以上水没させたり土中に深く埋めるなどして処理する。
りんごやももの被害果も、見つけ次第回収し、日本すもも、プルーンと同様に適正に処理する。
- (4) 今後も病害虫防除部の予察情報（<https://www.pref.nagano.lg.jp/bojo/>）や農業農村支援センターのフェロモントラップ調査結果等を参考にして、本害虫の発生消長を把握し適期防除を行う。

5 その他

- (1) ナシヒメシンクイは、8月下旬から9月上旬に成虫の飛来のピークがある。発生動向に注意し、モモシンクイガ、スモモヒメシンクイと同様に適期防除を行う。
- (2) 中南信地域においても、シンクイムシ類の発生消長の把握に努め、被害の発生が懸念される場合は防除の徹底を図る。

表1 シンクイムシ類に登録のある殺虫剤(普及に移された薬剤) 7/23更新 JPPネット 確認

作物名	系統	薬剤名	IRACコード	希釈倍数	使用基準*	使用回数
りんご	有機リン剤	サイアノックス水和剤	1	1,000倍	14日	1回以内
	カーバメート剤	オリオン水和剤40	1	1,000倍	前日	2回以内
	合成ピレスロイド剤	イカズチWDG	3	1,500倍	前日	2回以内
		アディオン水和剤	3	2,000倍	14日	2回以内
	ネオニコチノイド剤	ダントツ水溶剤	4	4,000倍	前日	3回以内
		バリアード顆粒水和剤	4	4,000倍	前日	3回以内
		モスピラン顆粒水溶剤	4	4,000倍	前日	3回以内
	ジアミド剤	エクシレルSE	28	5,000倍	前日	3回以内
		サムコルフロアブル10	28	5,000倍	前日	3回以内
もも	有機リン剤	サイアノックス水和剤	1	1,000倍	21日	3回以内
		ダイアジノン水和剤34	1	1,000倍	前日	4回以内
	ネオニコチノイド剤	モスピラン顆粒水溶剤	4	4,000倍	前日	3回以内
ネクタリン	有機リン剤	サイアノックス水和剤	1	1,000倍	21日	2回以内
		ダイアジノン水和剤34	1	1,000倍	21日	3回以内
	ネオニコチノイド剤	モスピラン顆粒水溶剤	4	4,000倍	3日	3回以内
日本すもも・プルーン	有機リン剤	サイアノックス水和剤	1	1,000倍	21日	2回以内
		ダイアジノン水和剤34	1	1,000倍	21日	4回以内
	合成ピレスロイド剤	イカズチWDG	3	1,500倍	前日	2回以内
		スカウトフロアブル	3	2,000倍	前日	3回以内
	ネオニコチノイド剤	モスピラン顆粒水溶剤	4	4,000倍	前日	3回以内
	ジアミド剤	サムコルフロアブル10	28	2,500倍	3日	3回以内

※収穫前日数

(問合せ先)

担当 病害虫防除部 近藤、内津

電話 026-248-6471

ファクシミリ 026-248-6473

電子メール bojo@pref.nagano.lg.jp